

◎石川県野々市町

【人 口】 46,216 人 【面 積】 13.56 k m² 【一般会計】 165.4 億円

◆調査事項「野々市町教育ユニバーサルプランについて」

本市における教育施策の参考とするため、自己実現をめざす自立した人間の育成を目的として平成 16 年に策定された石川県野々市町の「野々市町教育ユニバーサルプラン」について、行政視察を行った。

・プラン策定の背景

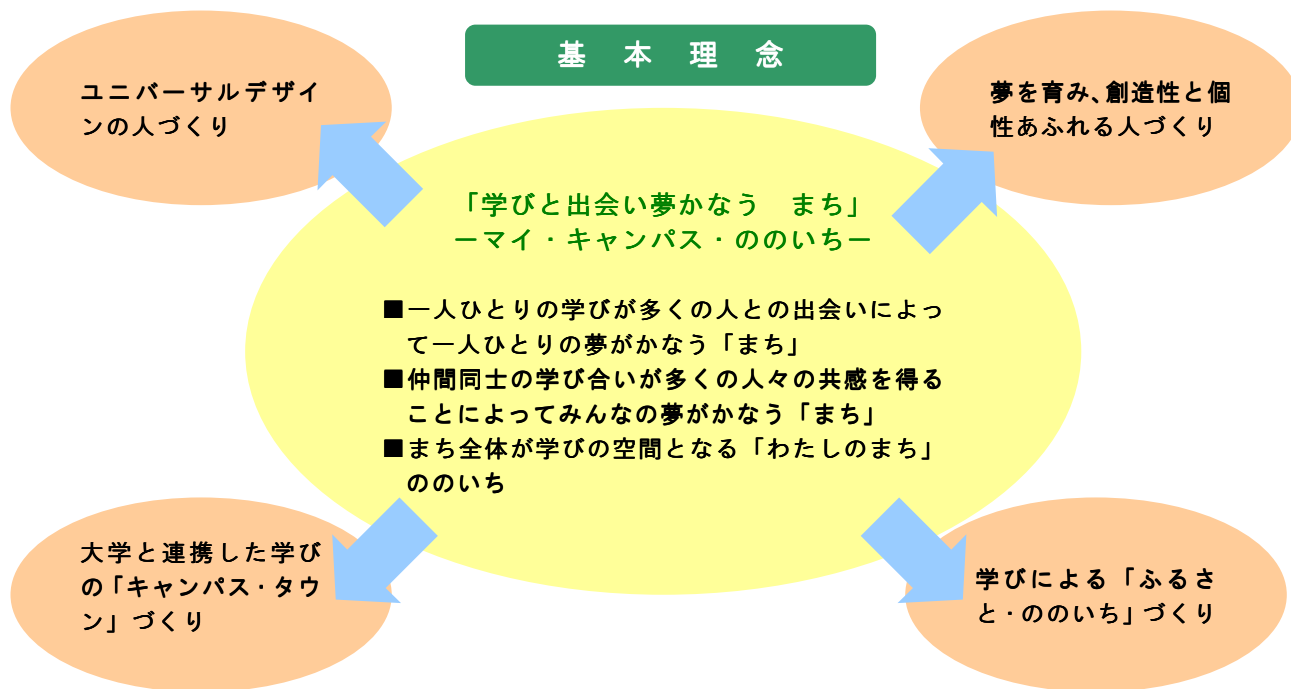
野々市町は、県都金沢市の中心部の南約 5 km に位置する平坦地で、金沢市のベッドタウンなどとして人口増加が続き、現在は本州日本海側で最も人口の多い町となっている。また、野々市町内には、大学が 2 校、高等専門学校が 1 校あることなどから、毎年町の人口の約 7 % の住民が異動し、地域コミュニティの形成や文化の伝承等が比較的難しい地域である。

こうしたことから、地域の歴史・伝統を生かした住民参画による教育・文化の香り高いまちづくりの推進を目指すため、地域社会・家庭・学校の協力体制を確立し、大人の学びと子どもの育ちを支援する指針となる教育基本計画を策定。

・プランの位置づけ

「野々市町総合計画 21」の生涯学習、社会教育、学校教育に関する施策を総合的かつ具体的に発展させるための指針、年次計画として位置づけ、また、「児童育成計画」、「男女共同参画プラン」、「地域情報化実行計画」、「母子保健計画」など、町の計画や各種行政施策との相互関連を図ることとし、平成 16 年から平成 20 年までの 5 年間の計画として策定。

プランの基本的理念と基本的視点



・基本目標と施策の展開、重点プロジェクト

(1) 基本目標と施策の展開

基本目標Ⅰ 子どもの生きる力をはぐくむまち【家庭、地域社会での教育の推進】

- 家庭教育・子育てへの支援の充実、豊かな体験活動の推進、地域一体となった健全育成活動の推進

基本目標Ⅱ 輝く学び舎をささえるまち【学校での教育の推進】

- 未来社会を拓く学校教育の推進、地域の風が行き交う学校づくりの推進、輝く学び舎を支える環境づくり

基本目標Ⅲ 豊かな学びと健やかな人をはぐくむまち【生涯学習の推進】

- 心豊かに生きるための学習機会の充実、確かに生きるための学習機会の充実、学びを支える人の育成と社会参加の推進、学習環境の整備

基本目標Ⅳ ふれあいと活力をはぐくむまち【住民参画によるまちづくりの推進】

- コミュニティづくりの推進、地域に根ざした文化・スポーツ活動の推進、町民すべての社会参画の促進

(2) 重点プロジェクト

① 子どもの夢プロジェクト

- ア 子ども夢事業の実施
- イ みんながわかる楽しい学校づくりの推進
- ウ 子どもの夢と創造性をはぐくむ学校空間づくりの推進

② 子育て安心・プロジェクト

- ア 子どもの居場所づくり事業の実施
- イ 子どもの人権を守る地域支援体制の確立

③ 学びのキャンパス・プロジェクト

- ア ののいち町民大大学校構想の実現
- イ ふるさと意識を高める「ののいち学」の確立

④ ののいちブランドづくり・プロジェクト

- ア 伝統文化・芸能継承活動の推進
- イ 情報通信システムを活用した先端的情報教育とまちづくり活動の推進
- ウ 美しく心なごむまちづくり運動の展開

・委員の感想

- 野々市町は町域が狭く、人口も 4.6 万人余であり、地域間の交流、人との交流も行いやすいと思った。政策が隅々まで目が届き、協力が得られやすい文化を持った町だと思う。
- 大学、高校等も行政、町民との協働体制が組みやすい環境はうらやましい。
- 5万人規模の人口を有する町は全国でも多くはないが、平成の大合併もされず、単独町制のレールを敷いたことは評価できる。あらゆる事業の中でユニバーサルプランが採用され、実現されているようであるが、具体的な内容がもっと披露されれば、なお実り多い研修になり得たと思う。
- 教育のあらゆる機会にすべての人が関わることができる社会「生涯学習社会」をユニバーサルプランという基本理念と基本的視点で目標を持って進められ、大変勉強になった。もっと実践例を動画等で示していただきたかった。
- 町独自の教育基本計画の目標を「生涯学習社会」と位置づけ、地域社会、家庭、学校の連携による相互の協力体制の確立を目指すとされている。学校教育、生涯学習の連携、一体性が機能しており、本市においても参考にすべきと思った。
- 旧町民と新町民が同居する町として、ユニバーサルデザインの理念を取り入れた生涯学習環境のまちづくりに取り組みされている。特に、大学との連携での町民大大学校事業では、公募により運営委員を集められ、町民自ら事業を行われていることは、すばらしい取組であると思う。本市も市民協働のまちづくりにおいて、大いに生かすべきである。